キューバ内政・外交（２０１４年４月）

I　概況

１　内政

　新外国投資法が官報に掲載され，公表された。

２　外交

（１）ファビウス仏外務・国際開発相がキューバを訪問した。

（２）王毅中国外交部長がキューバを訪問した。

（３）ラブロフ露外相がキューバを訪問した。

（４）EU・キューバ間で，政治対話及び協力に関する協定の締結に向けた交渉が開始された。

（５）米国がキューバをテロ支援国家に再指定した。

II　内政

１　新外国投資法の公表

　１６日，３月２９日に可決された新外国投資法（法律第１１８号）が官報に掲載され，公表された。

III　外交

１　Zunzuneoに関するAP報道及びキューバ側の反応

　３日，Zunzuneoというキューバ版ツイッターの設置・運営に米国が関与しており利用者の情報収集等を行っていたとAP通信が報じ，それに対し，４日，ビダル外務省米国総局長による非難声明が公表された。

２　アラン・グロス氏によるハンガー・ストライキ

　３日，アラン・グロス氏は，自身が受けている「非人道的扱い」に抗議し，キューバ政府及び米国政府に対して自身の解放を求めるために，ハンガー・ストライキを開始した（同ハンガー・ストライキは１１日に終了）。

３　サンチェス・エルサルバドル次期大統領のキューバ訪問

　キューバを実務訪問したサンチェス次期大統領は，１２日夜，ラウル議長と会談を行った。

４　ファビウス仏外務・国際開発相のキューバ訪問

　ファビウス外務・国際開発相は，フランス外相としては３１年ぶりにキューバを公式訪問し，１２日，ラウル国家評議会議長及びロドリゲス外務大臣と会談した。

５　王毅中国外交部長のキューバ訪問

　キューバを公式訪問した王毅外交部長は，２０日，ラウル議長及びロドリゲス外相と会談を行い，今次訪問は，今年実現される予定の習近平国家主席のキューバ訪問への準備という目的を有していると表明した。

６　ロドリゲス外相のバチカン訪問

　２６日から２７日，ロドリゲス外相はヨハネ２３世及びヨハネ・パウロ２世の列聖式に出席するため，バチカンを訪問した。

７　ラブロフ露外相のキューバ訪問

　キューバを公式訪問したラブロフ外相は，２９日，ラウル議長及びロドリゲス外相と会談を行った。その中で，ラブロフ外相は，ウクライナ情勢におけるキューバの連帯に謝意を表明した。

８　EUとの交渉の開始

　２９日及び３０日，ハバナにて，クリスチャン・レフラー欧州対外活動庁米州担当総局長とモレノ外務次官の間で，キューバ・EU間の政治対話及び協力に関する協定の締結に向けた交渉が開始された。今次第１回目の協議において、双方は今後の交渉に向けた工程表に合意した。

９　ディアスカネル国家評議会第一副議長のメキシコ訪問

　ディアスカネル第一副議長は，３０日，メキシコで開催された第４回カリブ諸国連合首脳会合に出席した。

８　米国務省による国別テロリズム報告書の発表

　３０日，米国務省は国別テロリズム報告書２０１３年版を公表し，キューバを再度「テロ支援国家」に指定した。これに対し，同日，キューバ外務省は，キューバに対するテロ支援国家再指定を非難する声明を発出した。

９　要人来訪

（１）ファビウス仏外務・国際開発相

（２）サンチェス・エルサルバドル次期大統領

（３）王毅中国外交部長

（４）ラブロフ露外相

１０　要人往訪

（１）ロドリゲス外相のバチカン訪問

（２）ディアスカネル国家評議会第一副議長のメキシコ訪問（了）